

奈良市、近鉄奈良駅前観光案内板をリニューアル

アメックス財団協力のもと、日英中韓4ヶ国語表記に

- ◆ 奈良市（市長：藤原昭）は、このたび近鉄奈良駅前の観光案内板をアメリカン・エクスプレス財団（本部：ニューヨーク）約690万円、奈良市100万円の製作予算により共同でリニューアルいたしました。この観光案内板は、1999年12月にアメリカン・エクスプレス財団より寄贈されたものですが、観光客の国際化に対応すべくこれまでの日英2ヶ国語表記から日英中韓の4ヶ国語表記の新たな看板を設置いたしました。
- ◆ 新たに設置される観光案内板は、アメリカン・エクスプレス財団の全面的な協力のもと、約7ヶ月間かけて製作したものです。案内板は、高さ 約3.8m(台座部分含)、幅 約5.7mで、近鉄奈良駅前広場に設置されます。（添付 全体図デザイン参照）
- ◆ 観光案内板には、東大寺、春日大社、春日山原始林などユネスコの世界遺産「古都奈良の文化財」として登録された奈良市内の8ヶ所に加え、同じく世界遺産に登録されている法隆寺、熊野古道など11ヶ所の県下の見どころが写真付で紹介され、それぞれのアクセスを表示しています。
- ◆ 今回のリニューアルでは、県下の見どころとして熊野古道を新たに紹介しています。また案内板には、解像度の高い鮮明なカラー写真を多数盛り込んでいるため、10年以上退色しない高度な印刷技法を採用しています。
- ◆ 市内中心部の情報を刷新するとともに、17年4月に合併した都祁・月ヶ瀬地域の紹介もしております。また、カメラ付携帯電話で読み取り可能なバーコード(QRコード)も印刷され、ネットでも各所の案内を見ることが出来ます。
- ◆ アメリカン・エクスプレスはその155年の歴史と共に、広く観光産業に携わってきております。観光産業の振興と旅行者への利便性を図ることを目的とし、これまでもアメリカン・エクスプレス財団を通じて日本を代表する観光地を対象として1) 1997年に鎌倉市（JR駅前/日英2ヶ国語表記）2) 1999年に奈良市（JR・近鉄奈良駅前/日英2ヶ国語表記）3) 2001年に浅草観光連盟（東京都台東区浅草雷門横/日英2ヶ国語表記）4) 2002年に鎌倉市（鶴岡八幡宮境内/日英2ヶ国語）5) 2003年に神戸市（三ノ宮交差点南西角/日英中韓4ヶ国語表記）6) 2005年に京都市（JR京都駅烏丸中央口/日英中韓4ヶ国語表記）7) 2006年に神戸空港（神戸市中央区/日英中韓4ヶ国語表記）へと、同様の案内板の寄贈を行っております。（添付 2参照）
- ◆ アメリカン・エクスプレス財団は、「文化的・歴史的遺産の保存」、「経済的自立への支援」、「地域社会活動」の3つを主要なテーマとして掲げて全世界で活動を行なっています。近年では「文化的・歴史的遺産の保存」の分野を通じて、遺跡保存や修復活動に重点をおいた観光産業振興プログラムを推進しています。

この件に関するお問い合わせは

アメリカン・エクスプレス・インター
ナショナル, Inc. 広報室 稲垣・大島
〒167-8001 東京都杉並区荻窪 4-30-16
Phone: 03(3220)6230
F a x: 03(3220)6717

奈良市経済部観光課

〒630-8580 奈良市二条大路南一丁目1番1号
Phone: 0742(34)4739
F a x: 0742(35)6822